

## 抄録投稿チェックリスト

- 演者は学会員ですか。
- 演者以外の共同発表者は、日本補綴歯科学会会員、あるいは所定の手続きを済ませた臨時会員でしょうか。
- 発表者は本年度分までの本会学会費（臨時会員は登録料）を納入していますか。学会マイページ（<https://v3.apollon.nta.co.jp/jps/>）でチェックできます。
- 表題はタイトル、サブタイトルを合わせて40文字以内ですか。
- 表題、著者名、所属、それぞれに英訳がついていますか。
- 氏名の英語表記が 姓が頭文字だけ半角大文字、名が半角大文字イニシャル表記となっていますか。  
例) 山田太郎 Yamada T
- 所属は適切に記載されていますか。  
大学関係：同じ所属では統一して下さい  
開業医等：会員は所属支部を、非会員は都道府県を記載して下さい。個人歯科医院名を使用しないで下さい。
- 所属が2カ所以上となる場合は、すべての発表者に所属が付記されていますか。
- 図表の説明は記入していますか。一枚の場合は「図 ○○○」、二枚以上の場合は「図 1 ○○○」とする。
- 抄録本文は図表を入れて用紙の2/3以上を満たしていますか。
- 抄録の字数制限を超過していませんか。
- 口語体、新かなづかい、平がな、横書きにしていますか。
- 句点には「.」、読点には「,」を使用していますか。
- 使用学術用語は歯科補綴学専門用語集(第5版)に沿っていますか。

### 引用文献の書式要点

- 文献は引用順になっていますか。
- 英語の場合は 姓が頭文字だけ半角大文字、名が半角大文字イニシャル表記（例：Yamada T）となっていますか。
- 著者は3名まで記載し、それ以上であれば「ほか」「et al.」

例：

- 1) 山崎彰啓, 清水政利, 黒崎俊一ほか. 印象採得法の臨床的検討.  
補綴誌 1988 ; 32 : 403-408.
- 2) Beresin VE, Schiesser FJ. The neutral zone in complete denture. J Prosthet Dent 1976; 36: 356-357.